

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【公開番号】特開2005-55672(P2005-55672A)

【公開日】平成17年3月3日(2005.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2005-009

【出願番号】特願2003-286444(P2003-286444)

【国際特許分類】

G 10 K 15/02 (2006.01)

【F I】

G 10 K 15/02

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンテンツを提供するコンテンツ提供装置と、該コンテンツに処理を実行する一または複数のコンテンツ処理装置と、該コンテンツに処理を実行するコンテンツ処理装置を決定する機能管理装置と、該コンテンツ処理装置によって処理されたコンテンツを再生する再生装置とを備え、

該コンテンツ処理装置が、自身が実行できる処理機能を該機能管理装置に通知する手段を有し、

該再生装置が、コンテンツの転送、及び該コンテンツに希望する処理を実行することを該機能管理装置に要求する手段を有し、

該機能管理装置が、該コンテンツ処理装置によって通知され、該コンテンツ処理装置が実行できる処理機能を機能管理テーブルに記憶する手段と、

該再生装置からの要求に応じて、該機能管理テーブルに基づいて該コンテンツに処理を実行するコンテンツ処理装置を決定する手段と、

決定したコンテンツ処理装置にコンテンツを転送するよう、該コンテンツ提供装置に指示する手段とを有する、コンテンツ再生システム。

【請求項2】

前記機能管理装置が、コンテンツ、及び、該コンテンツに処理を実行するコンテンツ処理装置の転送経路を指定するコンテンツ転送・処理コマンドを前記コンテンツ提供装置に送信する手段をさらに有し、

該コンテンツ提供装置が、該コンテンツ転送・処理コマンドに基づいて、指定されたコンテンツ及び該コンテンツ転送・処理コマンドを、該機能管理装置が指定するコンテンツ処理装置に転送する手段を有し、

該コンテンツ処理装置が、該コンテンツ転送・処理コマンドに基づいて、該コンテンツに該機能管理装置が指定する処理を実行する手段と、

処理を実行したコンテンツを前記再生装置に送信する手段とをさらに有する、請求項1に記載のコンテンツ再生システム。

【請求項3】

前記コンテンツ処理装置が、自身の特性情報を前記機能管理装置に通知する手段をさらに有し、

該機能管理装置が、

該コンテンツ処理装置の特性情報を記憶する手段と、

該コンテンツ処理装置の特性情報に基づいて、コンテンツに処理を実行するコンテンツ処理装置を決定する手段とをさらに有する、請求項1または2に記載のコンテンツ再生システム。

【請求項4】

前記再生装置が、自身の特性情報を前記機能管理装置に通知する手段をさらに有し、

該機能管理装置が、該再生装置の特性情報を記憶する手段と、

該再生装置の特性情報に基づいて、コンテンツに処理を実行するコンテンツ処理装置を決定する手段とをさらに有する、請求項1～3のいずれかに記載のコンテンツ再生システム。

【請求項5】

前記特性情報を、対応プロトコルまたは対応フォーマットに関する情報を含み、

前記機能管理装置が、コンテンツを転送する際のプロトコル又はフォーマットに前記コンテンツ処理装置又は前記再生装置が対応していない場合、該コンテンツ処理装置又は該再生装置が対応するプロトコル又はフォーマットに変換するコンテンツ処理装置を転送経路として決定する手段をさらに有する、請求項3または4に記載のコンテンツ再生システム。

【請求項6】

請求項1～5のいずれかに記載のコンテンツ再生システムに使用される、コンテンツ処理装置。

【請求項7】

請求項1～5のいずれかに記載のコンテンツ再生システムに使用される、機能管理装置。

【請求項8】

請求項1～5のいずれかに記載のコンテンツ再生システムに使用される、コンテンツ提供装置。

【請求項9】

請求項1～5のいずれかに記載のコンテンツ再生システムに使用される、再生装置。